

ムギガラガヤツリ

Cyperus unioloides R. Br.

選定理由

県内分布 (中津・宇佐低地)

カヤツリグサ科
Cyperaceae

分布域

四国 九州(福岡・佐賀・熊本・大分・鹿児島)
中国 ,インド ,オーストラリア 北米(西南部) 南米 ,アフリカ ,アメリカ

カテゴリー

大分県 情報不足
環境庁 掲載なし

生育環境

現 状

暖地植物。「中津・宇佐低地」の標本はあるが、その生育地は把握されていない。

ミスミイ

Eleocharis acutangula
(Roxb.) Schult.

選定理由

県内ではため池の水湿地に生えるが、生育地、個体数とも少ない。池の水位の変化により生育状態が悪化した所が多く、絶滅の危険性が高い。

県内分布

耶馬溪地区, 中津・宇佐低地

カヤツリグサ科
Cyperaceae

分布域

本州(紀伊半島) 九州(福岡・大分・鹿児島)
台湾 ,中国 ,インド ,オーストラリア

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 IB

生育環境

低地や丘陵地の池沼。

現 状

比較的水位の安定した池沼の水沢地に生える。水位が変化して衰退した生育地が多い。

備 考

暖地植物。本邦の生育地は、分布の北限域にあたる。

オオヌマハリイ

Eleocharis mamillata Lindb. fil.

選定理由

県内で生育する池沼は少なく、個体数も僅少。高原の各種開発で生育環境が悪化し、生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布

九重火山群

カヤツリグサ科
Cyperaceae

分布域

北海道 本州 九州(福岡・佐賀・熊本・大分)
朝鮮半島 ,中国(東北部) ,ウスリー

カテゴリー

大分県 II
環境庁 掲載なし

生育環境

低山地の池沼。

現 状

生育地の水環境が悪化して衰退した所がある。

備 考

九州は、分布の南限域にあたる。